

兵庫県 の 地震 活動

2005年（平成17年）7月

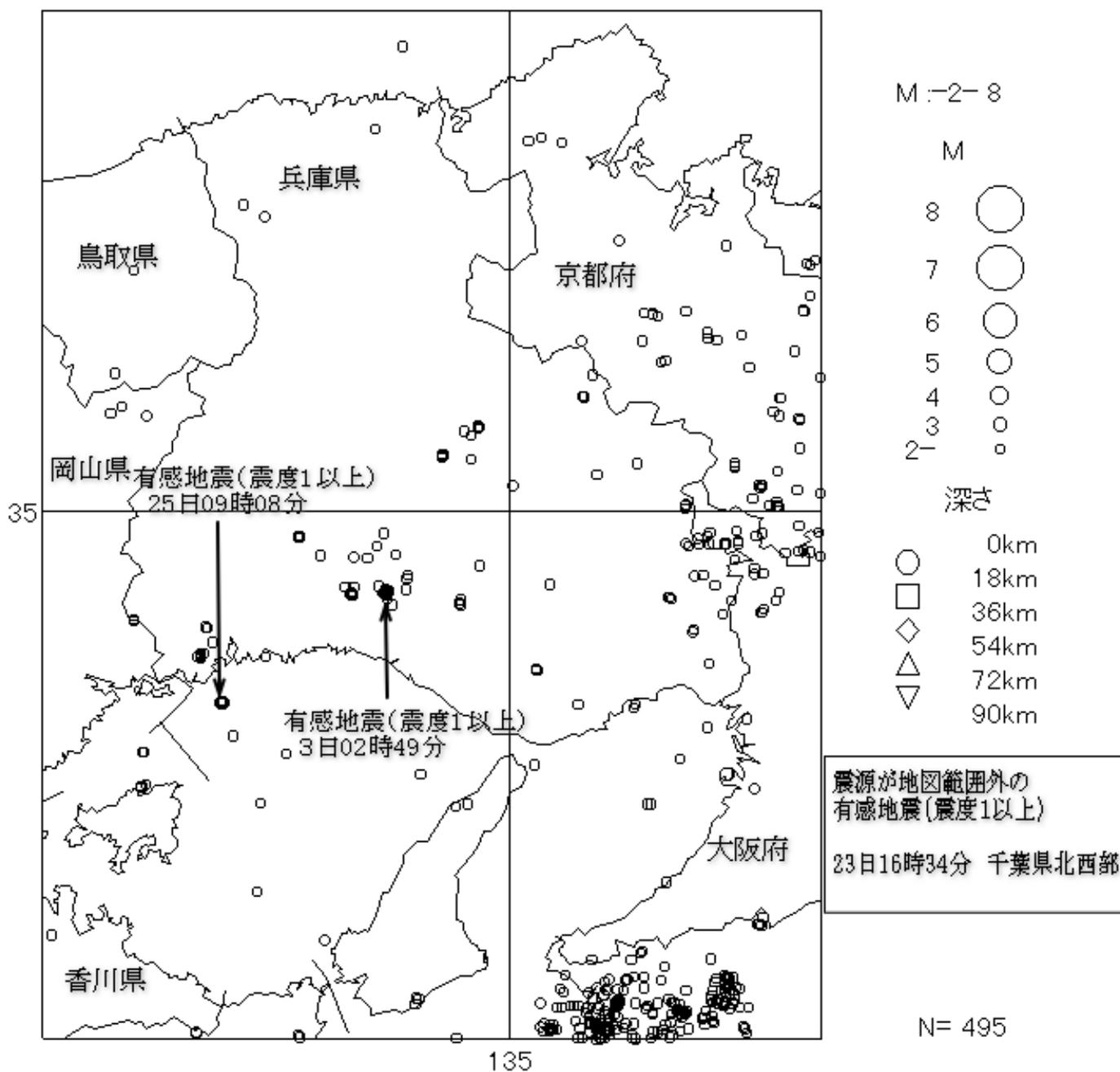
震央分布図	1
概況・断面図	2
有感地震震度分布図	3
兵庫県有感地震（震度1以上）一覧表	3
一口メモ（7/23千葉県北西部の地震について）	4

この資料は、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大、九州大学、鹿児島大学、独立行政法人（産業技術総合研究所、防災科学技術研究所、海洋研究開発機構）、国土地理院、神奈川温泉地学研究所、東京都、青森県、静岡県、横浜市及び気象庁のデータを基に作成しています。

神戸海洋気象台

震央分布図 (2005年7月1日～7月31日)

2005 7/1 00:00 — 2005 7/31 24:00



―― 7月の概況――

この期間、兵庫県内では3回の有感地震（震度1以上）を観測し、このうち兵庫県内を震源とする有感地震（震度1以上）は2回でした。

3日02時49分、兵庫県南東部を震源とする地震（M 3.4 深さ12.9km）により、加古川市志方町* 加西市北条町* 兵庫八千代町中野間* 姫路市豊富* 姫路市白浜* 香寺町中屋*で震度2を観測したほか、県内各地で震度1を観測しました。

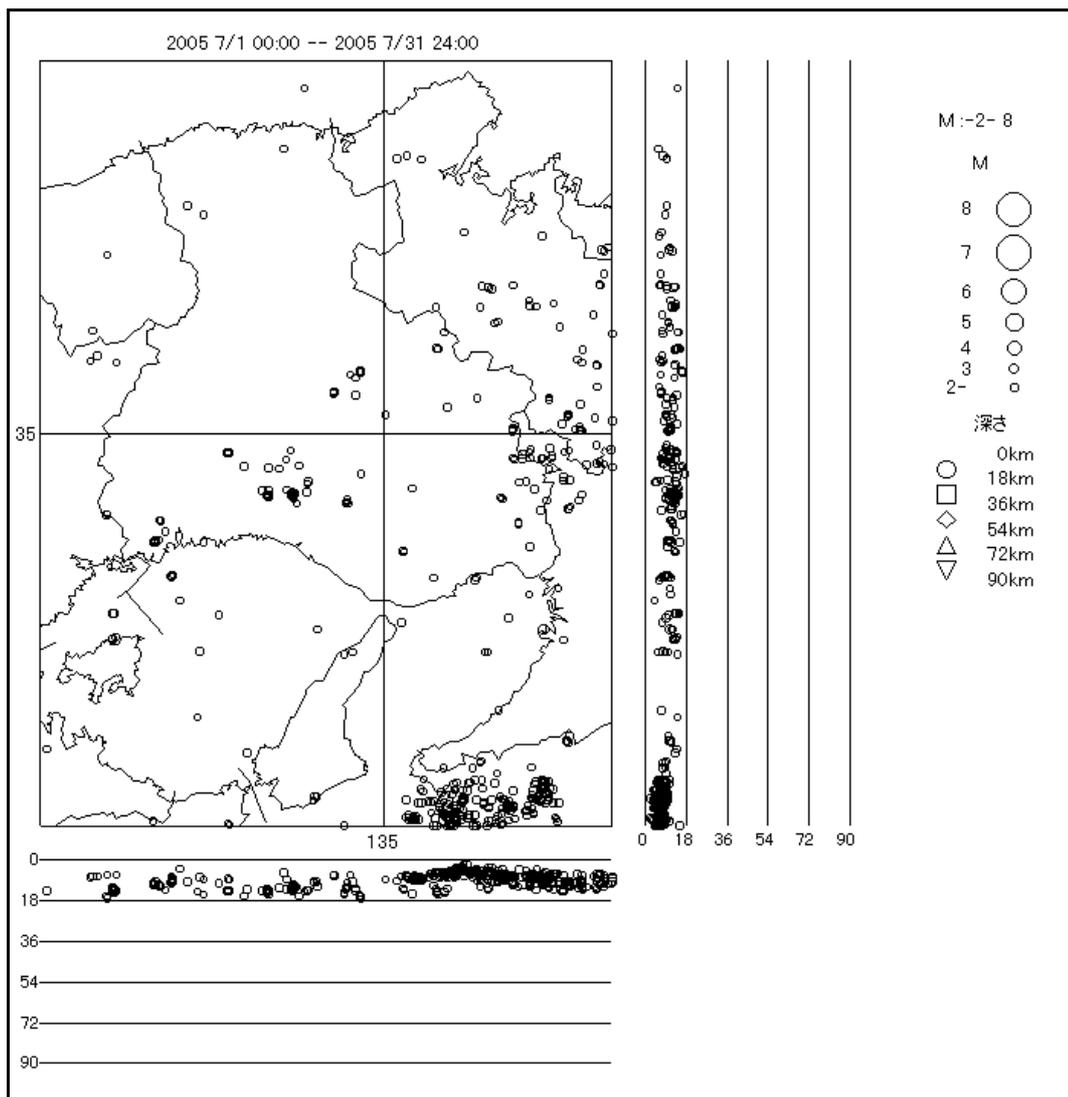
23日16時34分、千葉県北西部を震源とする地震（M 6.0 深さ73.0km）により、豊岡市桜町で震度1を観測しました。

25日09時08分、播磨灘を震源とする地震（M 3.0 深さ9.6km）により、相生市旭で震度1を観測しました。

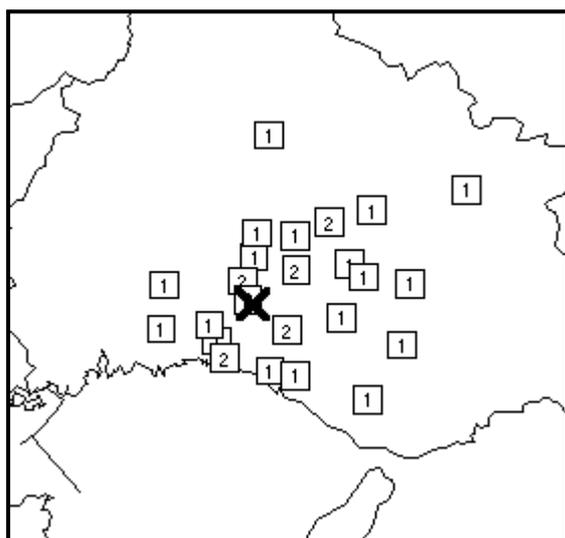
注）*印は気象庁以外の震度観測点

（県内各地の震度は有感地震（震度1以上）一覧表または有感地震震度分布図参照）。

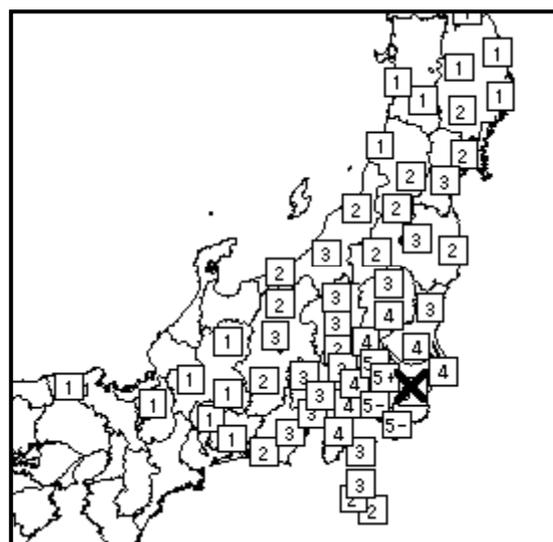
断面図（2005年7月1日～7月31日）



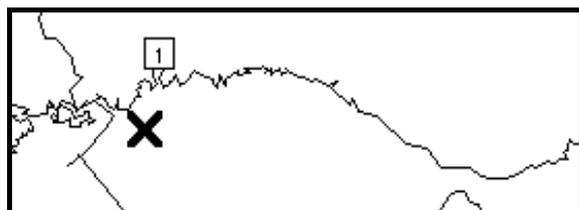
有感地震震度分布図



7月3日02時49分「兵庫県南東部」を震源とする地震による震度分布図。×印は震央を表す。



7月23日16時34分「千葉県北東部」を震源とする地震による震度分布図。×印は震央を表す。



7月25日09時08分「播磨灘」を震源とする地震による震度分布図。×印は震央を表す。

兵庫県有感地震(震度1以上)一覧表 (2005年7月1日～7月31日)

震源時(日時分)	緯度	経度	深さ	マグニチュード	震央地名	最大震度
3日02時49分	34° 52' 12" N	134° 45' 35" E	12.9km	M 3.4	兵庫県南東部	震度2
震度2	加古川市志方町* 加西市北条町* 兵庫八千代町中野間* 姫路市豊富*					
	姫路市白浜* 香寺町中屋*					
震度1	朝来市生野町* 神戸西区神出町 加古川市加古川町 三木市細川町 高砂市荒井町*					
	小野市王子町* 加西市下万願寺町 社町社 滝野町下滝野* 兵庫東条町天神*					
	黒田庄町喜多* 篠山市杉* 姫路市今宿 姫路市安田* 姫路市林田*					
	市川町西川辺* 福崎町福崎* 兵庫太子町鶴*					
23日16時34分	35° 34' 54" N	140° 08' 18" E	73.0km	M 6.0	千葉県北西部	震度5強
震度1	豊岡市桜町					
25日09時08分	34° 41' 35" N	134° 26' 42" E	9.6km	M 3.0	播磨灘	震度1
震度1	相生市旭					

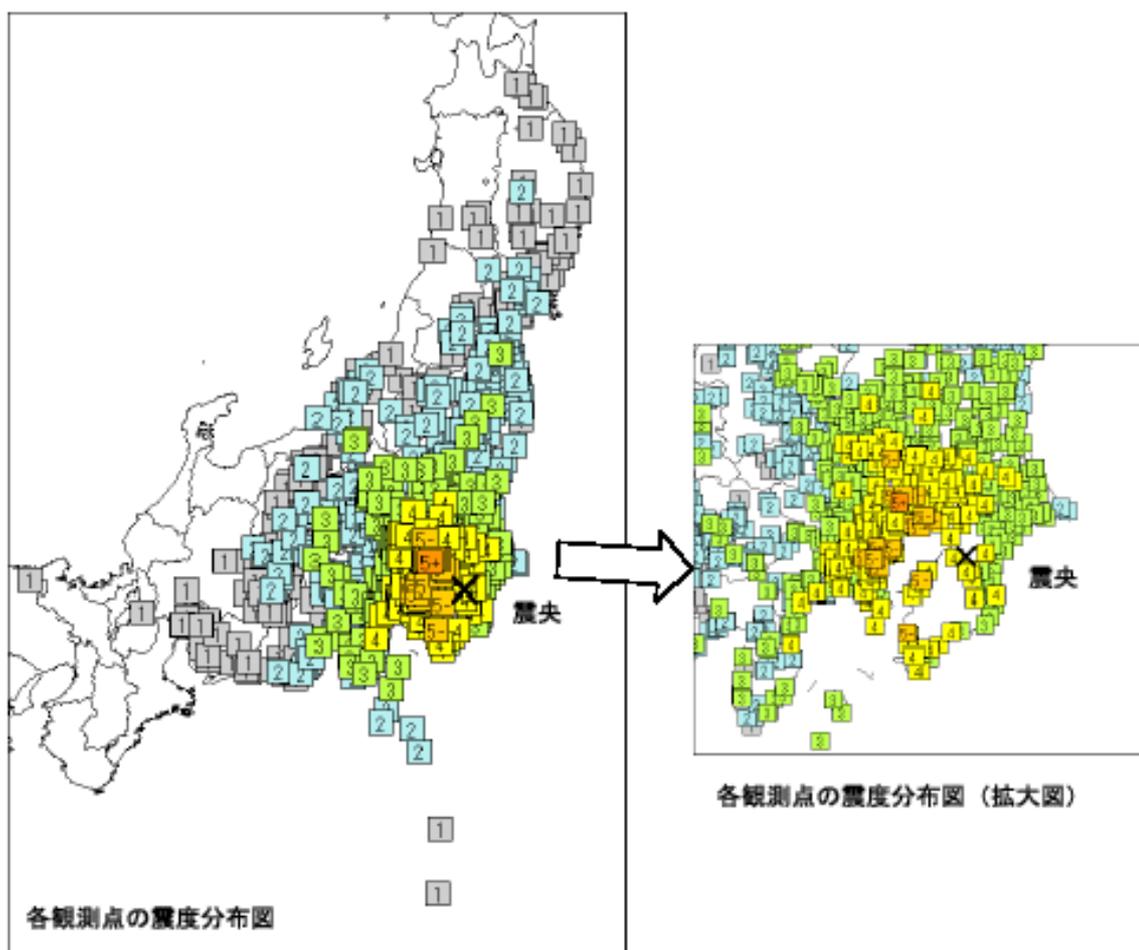
※ リストの内容は暫定値で、後日修正される場合があります。確定値は「気象庁・地震月報(カタログ編)」に掲載されます。なお、*印は気象庁以外の震度観測点です。

2005年7月23日16時35分頃の千葉県北西部の地震について

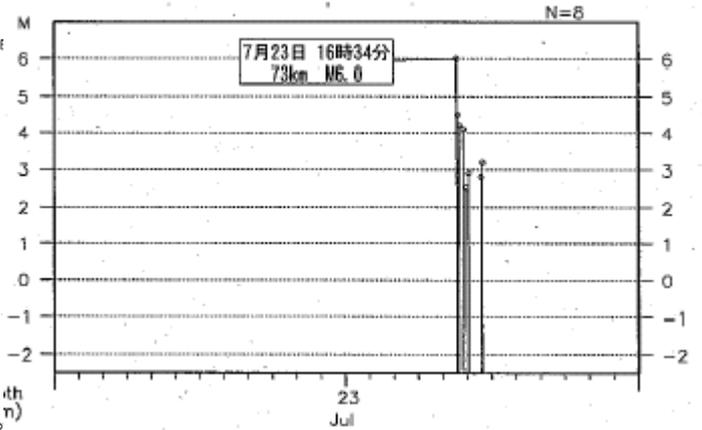
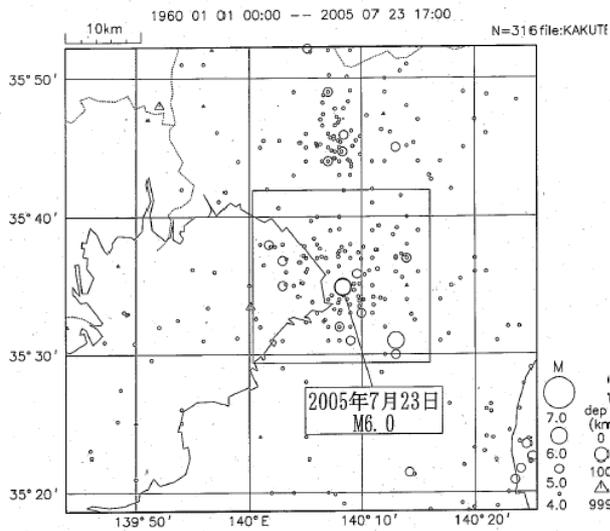
東京都で震度5強、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県で震度5弱

7月23日16時35分頃、千葉県北西部の深さ約73kmでM6.0（暫定値）の地震がありました。この地震により、東京都の足立区で震度5強、埼玉県の草加市、鳩ヶ谷市、八潮市、三郷市、官代町、千葉県の市川市、船橋市、浦安市、木更津市、鋸南町、東京都の大田区、江戸川区、神奈川県の横浜市、川崎市で震度5弱を観測したほか、東北地方から近畿地方にかけて震度4～1を観測しました。この地震による津波の心配はありません。7月23日18時00分現在、震度1以上の余震は3回発生しています。

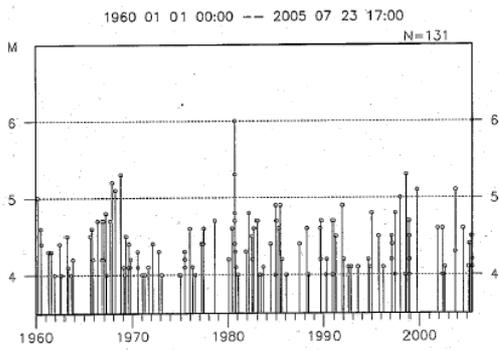
東京都23区で震度5以上を観測したのは、1992年2月2日に東京湾で発生したM5.7の地震以来です。この地震では、千代田区大手町で最大震度5を観測しました。



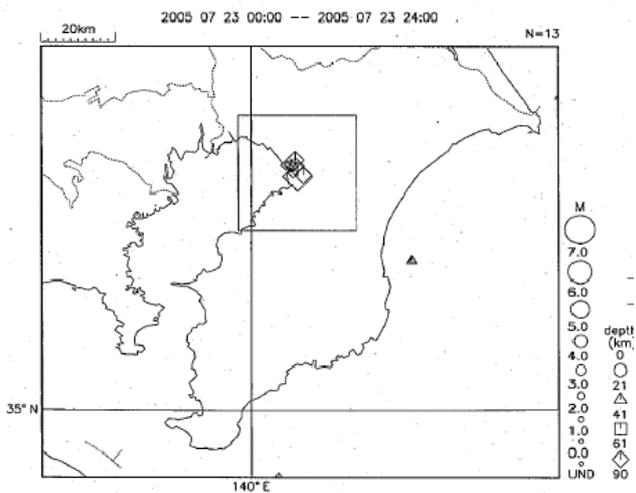
震源分布図 (図中右上のN=(数字)は、表示した地震の総数を示す)
記号の大きさが地震のマグニチュードを、形が震源の深さを表す。



MT図 (横軸は時間、縦軸はマグニチュードを示す)



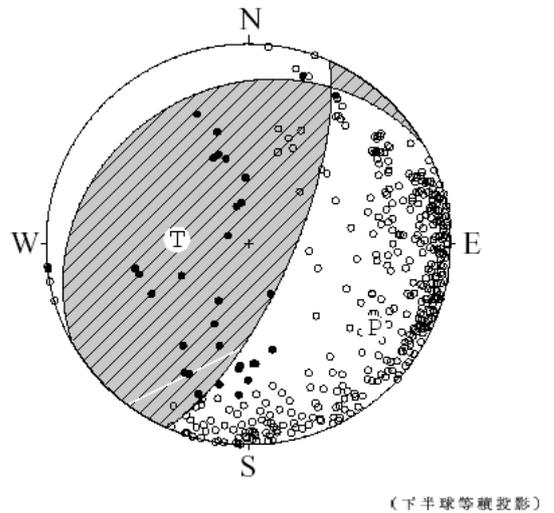
今回の地震の余震活動



震源分布図 (図中右上のN=(数字)は、表示した地震の総数を示す)
記号の大きさが地震のマグニチュードを、形が震源の深さを表す。

初動発震機構解 (暫定)

2005/07/23 16:34



北西-南東方向に圧力軸を持つ逆断層型

※●は初動が「押し」の観測点、○は初動が「引き」の観測点を示す。
Pは圧力軸、Tは張力軸の方向を示す。